

葛飾北斎最後の弟子にして、  
薩摩藩の日本初の株式会社構想に参画した男

# 幕末酒田の異才 本間郡兵衛

酒田市立資料館 第二〇八回企画展

平成30年

9月1日(土)～11月18日(日)

展示期間中無休

開館時間 午前9時～午後4時30分

入館料 一般100円、小学生～大学生50円  
(土曜日・日曜日は小・中学生無料)

★文化の日(11月3日)は入館無料★

9月7日(金)より2階常設展示室特設コーナーにて、鹿児島市西郷南洲顕彰館、荘内南洲会と連携し、西郷隆盛特別展示を開催します。



開館40周年

酒田市立資料館

〒998-0046 酒田市一番町8番16号  
TEL・FAX 0234-24-6544



▲郡兵衛が持っていた  
外国製携帯用地球儀  
／個人蔵

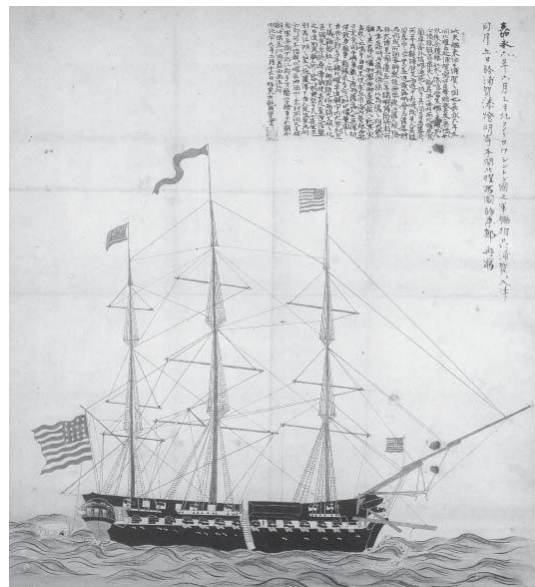
本間郡兵衛肖像写真／個人蔵



# 幕末酒田の異才 本間郡兵衛

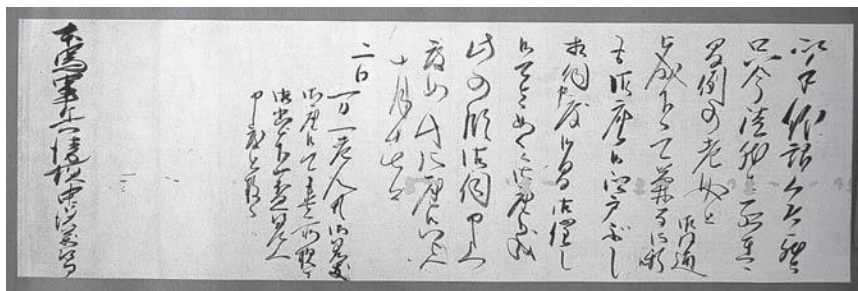
本間郡兵衛は、本間家分家の本間新四郎家に生まれました。蘭学・英学を学び洋学者として活躍。勝海舟やジョン万次郎、榎本武揚ら名だたる人物と親交を結ぶ一方、最晩年の葛飾北斎に弟子入りし、浦賀で黒船をスケッチするなど、画才にも秀で、並外れた好奇心と行動力を持つ人でした。しかし、藩校教師として招かれた薩摩藩が構想した、日本初の株式会社の実現に向け奔走するさなか、元号が明治に代わる直前に47歳の若さでこの世を去りました。

郡兵衛の子孫である本間利美氏にご協力いただいた本企画展では、手紙や手記、画帳、薩摩藩時代の文書、洋書など、貴重な歴史資料でもある遺品を多数展示し、非凡で人間味あふれる郡兵衛の魅力に迫ります。彼がその目で見、肌で感じた、維新前夜の空気を感じていただければ幸いです。



▲本間北曜(郡兵衛)筆「アメリカ船図」  
／本間美術館蔵 酒田市指定文化財

※9月29日(土)より展示。9月28日(金)までは複製パネルを展示します。



◀ジョン万次郎から郡兵衛への手紙／個人蔵



▲「薩州本間郡兵衛」と書かれた荷札  
／個人蔵

## 関連企画

### 資料館調査員による展示解説

日時／9月29日(土)

①午前10時～(1時間程度)

②午後1時～(1時間程度)

会場／酒田市立資料館 1階企画展示室

料金／無料(入館料別途必要)

※駐車場に限りがありますので、申し込み時にお問い合わせください。

申し込み／すべて9月1日より受け付け

問／Tel 0234-24-6544

### 庄内酒田古文書館館長

杉原丈夫氏講座

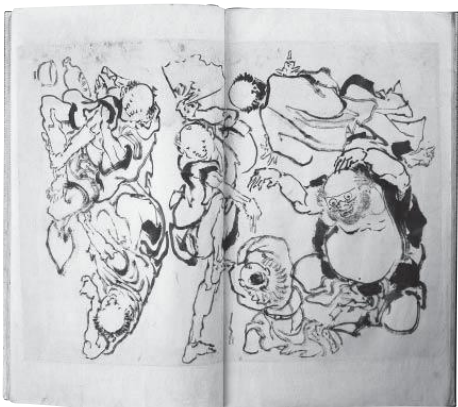
「幕末の聞人 本間郡兵衛の軌跡」

日時／10月6日(土) 午前10時～12時

会場／酒田市総合文化センター 411号室

料金／無料

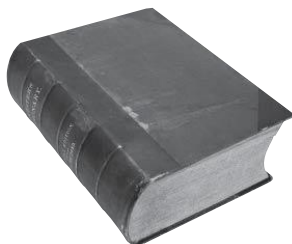
定員／50名程度



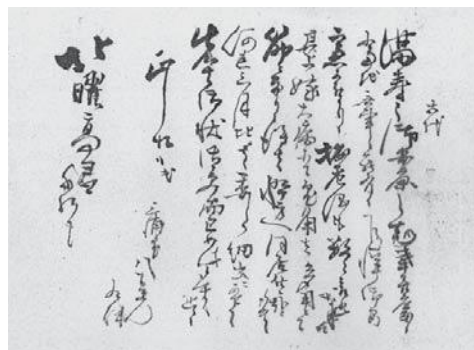
▲郡兵衛の画帳／個人蔵



▲薩摩藩校教師時代に郡兵衛が使った「初課英文典論講点検簿」／個人蔵



▲郡兵衛が持っていたウェブスター百科事典(1860年出版)／個人蔵



▲葛飾北斎が郡兵衛に宛てた手紙(複製)／個人蔵

## 展示協力

本間利美氏、(公財)本間美術館、(公財)佐野美術館、鶴岡市郷土資料館、庄内酒田古文書館、佐藤艸子氏、尚古集成館、酒田市立光丘文庫、山形県港湾事務所

## 次回企画展予告

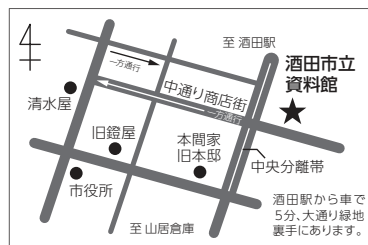
没後100年

## 第209回企画展

加藤雪窓展(仮)

## 開催期間

平成30年11月23日(金)～  
平成31年2月11日(月)



酒田駅から車で5分、大通り緑地裏手にあります。